

## ジブリの絵職人 男鹿和雄展開催状況報告書

- 開催趣旨:スタジオジブリの代表作「となりのトトロ」などの美術監督を務めた男鹿和雄さんの作品約300点を展示し、重点プロジェクト事業の一環として、官民協働の取り組みのもと、市民に良質な文化に触れる機会を提供するとともに、広く県内外に周知し、多くの人々の誘客を図り、北東北の交流拠点都市の実現を目指す。
- 開催期間:2008年9月20日(土)～11月4日(火)…会期46日間 ■会場:仙北市立角館町平福記念美術館
- 開館時間:午前9時～午後5時(入場は閉館30分前まで) ■入館料:一般 700円(600円)、高校生 500円(400円)、小・中学生 200円(仙北市内の小・中学生は無料) ※( )は前売り・団体割引料金。※ 団体は20名様以上。
- 主催:仙北市、男鹿和雄展実行委員会 ■企画制作協力:スタジオジブリ、三鷹の森ジブリ美術館
- 協力:EPSON、ウォルトディズニースタジオホームエンターテイメント
- 実行委員会構成団体:仙北市、仙北市教育委員会、平福記念美術館運営審議会、仙北市商工会、角館町観光協会、社団法人田沢湖観光協会、西木観光協会、角館高校同窓会、角館高校第22期生同期会、仙北市第三セクター連絡協議会、たざわこ芸術村、ルネッサンス角館、NPOきたうら、「男鹿和雄展を成功させよう!」会
- 後援団体:秋田県、秋田県教育委員会、秋田市、秋田市教育委員会、大仙市、大仙市教育委員会、美郷町、美郷町教育委員会、北秋田市、北秋田市教育委員会、盛岡市、盛岡市教育委員会、岩手県雫石町、雫石町教育委員会、秋田おばこ農業協同組合、東日本旅客鉄道株式会社秋田支社、秋田内陸縦貫鉄道株式会社、羽後交通株式会社、仙北市芸術文化協会、仙北市老人クラブ連合会、仙北市婦人団体連絡協議会、仙北市PTA連合会、仙北市校長会、秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、読売新聞秋田支局、毎日新聞秋田支局、産経新聞秋田支局、日本経済新聞社秋田支局、岩手日報社、河北新報社、NHK秋田放送局、ABS秋田放送、AKT秋田テレビ、AAB秋田朝日放送、エフエム秋田
- チケット発売所:ローソンチケット、イープラス、チケットぴあ、角館町平福記念美術館、角館樺細工伝承館、新潮社記念文学館、田沢湖観光情報センター「フォレイク」、観光情報センター「角館駅前蔵」、角館温泉花葉館、あきた角館西宮家、田沢湖ハーブガーデン「ハートハーブ」、西木温泉ふれあいプラザクリオン、たざわこ芸術村、安藤醸造元北浦本館、ブックイン105、山のはちみつ屋、荒川書店、田沢湖ホテルイスキア、田町武家屋敷ホテル
- 入館者の状況:総入館者数 **59,131人**(有料入館者数 54,405人、無料入館者数 4,726人)  
1日平均入館者数 1,285人、最高入館者日 11月2日(日)3,331人、入場制限実施日 12日、最大待ち時間 10月12日(日) / 90分
- チケットの販売状況:【当日券】一般 45,120枚、高校生 1,035枚、小・中学生 4,583枚、一般団体 975枚、高校生団体 66枚、小・中学生団体 27枚 (小計51,806枚) 【前売券】一般 2,726枚、高校生 101枚、小・中学生121枚 (小計2,948枚) 【クーポン券】一般 117枚  
チケットの内ローソンチケット取扱分 1,874枚  
**総販売枚数 54,871枚**
- 小中学校無料団体観覧状況:【仙北市】小学校 6校 975人、中学校 3校 288人 【大仙市】小学校 17校 1,388人、中学校 6校 612人 【美郷町】小学校 3校 195人 **総計 35校 3,458人**
- その他の状況:男鹿和雄展オリジナル図録販売数 3,171冊、音声ガイド貸出数 2,287件、スタンプラリーラリー帳頒布数 約7,000部、ワークショップトトロの折り紙頒布数 約25,000枚
- スタッフの状況:一般ボランティア 39人、団体ボランティア 3団体 35人、高校生ボランティア 2高校 21人  
**ボランティアスタッフ計95人**、委嘱事務局員(市職員OBボランティア)2人、市職員事務従事者 78人

9月20日から11月4日まで、角館町平福記念美術館において開催された男鹿和雄展については、市民各位の格別のご支援ご協力により、県内外の多くの皆様にご来場いただき好評のうちに閉幕することができました。

また、男鹿和雄さんの作品の原点が、この周辺の風景にあることやその魅力とすばらしさを今回の展覧会を通じて全国に発信できたと思っております。

これもひとえに多くの皆様のご支援の賜物であり、改めて感謝申し上げ、報告を兼ねてのお礼とさせていただきます。

男鹿和雄展実行委員会